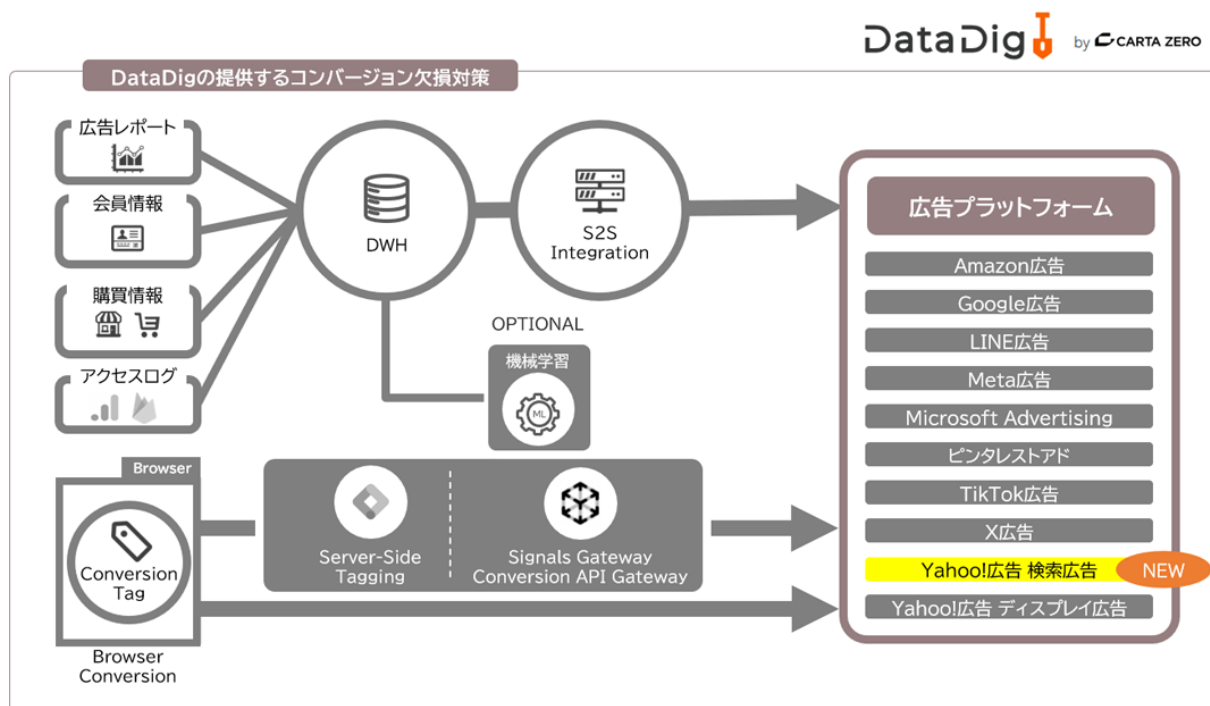


CARTA ZERO、デジタルマーケティング支援サービス「Data Dig」において Yahoo!広告 検索広告のコンバージョン API に提供開始日より即日対応 ～国内主要広告プラットフォームのコンバージョン API 対応を拡充し、ポストクッキー時代の マーケティング活動を強力に支援～

株式会社 CARTA ZERO（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：宇佐美 進典、以下「CARTA ZERO」）は、クッキーレスに対応したデジタルマーケティング支援サービス「Data Dig」において、LINE ヤフー株式会社が 2025 年 9 月 10 日に提供を開始した Yahoo!広告 検索広告のコンバージョン API への対応を、同日より開始したことをお知らせいたします。

今回の対応により、「Data Dig」のコンバージョン欠損対策サービスは、既に対応している Google 広告、Meta 広告、X 広告などに加え、Yahoo!広告 検索広告・Yahoo!広告 ディスプレイ広告双方でのコンバージョン欠損対策が可能となり、国内主要広告プラットフォームのサポート体制をより一層強固なものとなりました。



■プライバシー保護強化と、高まるコンバージョン API 導入の必要性

世界的なプライバシー保護の潮流を受け、デジタルマーケティングにおけるユーザー識別子として広く活用されてきたサードパーティクッキーの規制が強化される中、クッキーに依存しない正確なコンバージョン計測の重要性が増しています。各広告プラットフォームはこれに対応するためコンバージョン API を提供していますが、仕様が異なるうえ、実装には専門的なシステム開発・保守の技術および人的リソースが必要となるため、多くの企業にとって導入ハードルが高いのが現状です。

■本対応による「DataDig」の提供価値

1. 国内主要広告プラットフォームを網羅するコンバージョン API 対応

Yahoo!広告 検索広告への対応が加わり、「Data Dig」では以下の国内主要広告プラットフォームにおけるコンバージョン API 対応を支援いたします。

- ・ Amazon 広告
- ・ Google 広告 検索広告・Google 広告 ディスプレイ広告
- ・ LINE 広告
- ・ Meta 広告 (Facebook/Instagram)
- ・ Microsoft Advertising
- ・ ピンタレストアド
- ・ TikTok 広告
- ・ X 広告
- ・ Yahoo!広告 検索広告・Yahoo!広告 ディスプレイ広告

2. 企業のデジタルマーケティング環境に合わせた、柔軟かつ迅速なコンバージョン API 導入支援

「Data Dig」のコンバージョン欠損対策サービスは、企業のシステム環境に合わせて最適な導入方法を選択できます。サーバーサイド GTM (Google タグマネージャー) を活用した実装をはじめ、広告主のシステム環境に応じたダイレクト連携、さらには Meta 社が提供するクラウドベースのソリューション「Signals Gateway」の導入支援など、複数の実装方式に対応可能です。データ活用と基盤構築の分野

に特化した専門家チームが設計から実装までを一貫してサポートするため、広告主は開発リソースの負担なく、正確なコンバージョン計測に基づく広告効果の最大化を実現できます。

「Data Dig」について: <https://www.data-dig.cartazero.co.jp/ja-jp/>

今後も CARTA ZERO は、付加価値の高いサービス提供を通じて、企業の効果的なデジタルマーケティング活動に貢献してまいります。

会社名	株式会社 CARTA ZERO (https://cartazero.co.jp/)
所在地	東京都港区虎ノ門 2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー36F
代表者	代表取締役 CEO 宇佐美 進典
設立	2011 年 4 月 1 日
資本金	20 百万円
株主	株式会社 CARTA HOLDINGS 100%
事業内容	デジタルマーケティング支援事業

本件に関するお問合せ先

株式会社 CARTA ZERO
DataDig 部
E-mail: data-dig@cartahd.com

報道関係者お問合せ先

株式会社 CARTA ZERO
広報担当
<https://cartazero.co.jp/contact/>